

つくしの里通信

会報
第12号
令和3年1月1日

特定非営利活動法人つくしの里福祉会
就労継続支援B型事業所 つくしの里

〒960-1241 福島県福島市松川町字平館 11 番地 1 MAIL tukusinosato-s@quartz.ocn.ne.jp

TEL 024-563-1515 FAX 024-563-1516

<https://tsukushinosato.org/>

♪ 温かいご支援ありがとうございます♪



皆様方から多くのご支援を頂戴しました。つくしの里が地域の皆様に支えられていることをあらためて実感するとともに、普段より多大なご理解ご支援ご協力に心から感謝申し上げます。

皆様の温かな気持ちを胸に、これからも地域福祉に貢献出来るよう努めて参ります。

- | | | | |
|---|-------------|---|--------------------|
| ① | 赤い羽根共同募金会 | 様 | (送迎車ハイエース) |
| ② | 福島県総合社会福祉基金 | 様 | (電動工具一式) |
| ③ | 松川社会福祉協議会 | 様 | (寄付金) |
| ④ | 松川ライオンズクラブ | 様 | (施設外就労のエプロン) *順不同* |

利用者活動のひとこま③

つくしの里の利用者活動の様子を取材しました。また、実際に活動している利用者さんからも生の声として、ひとことコメントを頂いております！

シリーズの第3回目。日々改善される作業内容の中で新しく追加された「あじさい選別」と、変わらずに1枚1枚手焼きの「ボンせんべい焼き」を紹介します。静と動、対照的な作業かもしれませんが、どちらも大切な作業。少しでも日々の活動の様子が伝わればと願うばかりです。

あじさい選別(彼岸花)

つくしの里の彼岸花は材料の全てが天然由来です。その中の花を留めるあじさいは、枝を2cm程に切ってあじさい片を大量にストックしておきます。1つの彼岸花にあじさい片は2個必要ですから、1年で10万本の彼岸花を作るのに、20万個ものあじさい片が使われています。ですが、あじさいは太さや長さがバラバラです。

そこであじさい選別の出番！ちょうどいい大きさのものを選んで、彼岸花が作りやすいように見本を参考に1つ1つ大きさ別に仕分けていきます。

みんなのために
1つ1つ丁寧に選んでいます



ボンせんべい焼き

普段からとても好評いただいているボンせんべいですが、1枚1枚手焼きで心を込めて焼いています。

全部が手作業で米、食塩、ゴマ、豆だけを使った優しい味で、昔ながらの味を今に伝えています。

気温や湿度、圧力をかけ熱を加える時間などその日によって調整しながら、職人技とも言える微妙な感覚を研ぎ澄ましています。

暑いし難しいし焼くのは大変…
だけど、おもしろい！



新しい生活様式への取り組み

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、つくしの里は感染防止対策を行いながら営業を続けております。主な取り組みは…

①毎日の検温、体調管理 ②手洗い(消毒)、うがい、マスクの徹底 ③飛沫防止パーテーション設置 ④空調設備(シーリングファン)設置 ⑤非接触型混合水栓へ改装 ⑥設備などの消毒 ⑦ソーシャルディスタンスの確保 ⑧過失換気の徹底及び空気清浄機設置(施設内、車内)等々…。収束への先が見えず、不安な日々をお過ごしのことと存じます。変わりつつある日常が少しでも安全、安心であるように、つくしの里でも継続して感染拡大防止に努めたいと思います。



施設外社会体験活動

つくしの里では生活の質の向上への取り組みとして、社会体験を通じた様々なプログラムを提供しています。午前中は通常作業をしてから、主に半日程度の活動です。例年ですと工場見学などを実施しておりましたが、コロナ禍で変更や中止を余儀なくされてしまいました…。



8月に行った夏のセミナーでは世間はコロナ禍の中で、各地の祭りやイベントなどが中止となってしまうことが多く、少しでも日本の夏の風物詩、お祭りの雰囲気を感じていただくと企画しました。屋台、スーパーボールすくい、射的、パターゴルフ、くじ引き等、全て職員の手作り。今まで見たことがない山盛りの駄菓子！その甲斐もあって、皆さん今までにないほどの笑顔でお祭りを楽しみました。

続いて恒例になった地元福島の果物についてのセミナーでは、6月にサクランボ、9月にぶどうについて体験を行いました。その季節ごとに福島のおいしい果物を食べて心身ともにリフレッシュ。サクランボ狩りは今シーズン初めてのお客さんだったようで、きれいなサクランボがたくさん実っていました。ぶどう狩りではみずみずしく甘いぶどうを何房も食べることができて、皆さん満腹大満足♪

福祉・介護職員等特定処遇改善加について

当法人は福祉・介護職員等特定処遇改善加算（以下、特定加算）に係る取り組みを実施し、特定加算Ⅰを取得しております。「見える化要件」につきまして、特定加算に基づく取組についてつくしの里の公式WEBサイトに記載しております。当法人の特定加算の取得状況や、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取組内容の詳細は以下のページにて公開しておりますのでご覧いただければと思います。

<https://tsukushinosato.org/mieruka.html>

賛助会員募集

特定非営利活動法人つくしの里福祉会は、障がい者の自立と社会参加、及び生きがい作りに関する事業を行い、障がい者の社会参加の推進と地域の親交を通じ、障がい者への偏見等の差別を是正し、地域社会からの理解を深めることを目的として活動しております。このような事業の目的や活動に賛同し、ご支援くださる賛助会員を随時募集しております。何卒、つくしの里福祉会の社会福祉活動にご理解頂き、ご支援の程を宜しくお願い致します。

年会費 1口 1,000円 から

令和元年度 賛助会員のご紹介

(順不同)

令和元年度は8名の皆様から賛助会員として温かいご支援を賜りました。この場をお借りして、心からの御礼を申し上げます。会費は当法人の福祉事業に有効活用致しました。今後とも地域社会福祉の発展のために、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

令和元年度 特定非営利活動法人 つくしの里福祉会 財務報告書

単位：円

1. 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産合計	24,701,943	流動負債合計	1,592,292
固定資産合計	30,283,041	固定負債合計	14,010,137
		負債の部合計	15,602,429
		正 味 財 産 の 部	
		前期繰越正味財産額	38,373,211
		当期正味財産増減額	1,009,344
		正味財産の部合計	39,382,555
資産部の合計	54,984,984	負債・正味財産の部合計	54,984,984

2. 活動計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

勘 定 科 目	決 算 額	適 用
受取会費	108,000	正会員25名、賛助会員8名
受取寄付金	60,000	社会福祉協議会松川協議会様より 30,000 円 匿名様より 30,000 円
個別給付金収益	28,786,650	就労支援継続B型事業所つくしの里利用者 15 名
授産事業収益	4,326,586	彼岸花・ボンせんべい・施設外就労・その他の作業収益
その他の収益	332,941	受取利息・雑収益
経常収益計①	33,614,177	
福祉事業費	24,415,381	職員人件費・事務費・事業費・減価償却費等
授産事業費	6,549,948	利用者工賃・材料費・作業関係経費等
管理費	1,639,504	法人運営に係る経費
経常費用計②	32,604,833	
当期経常増減額①－②	1,009,344	
当期正味財産増減額	1,009,344	
前期繰越正味財産	38,373,211	
次期繰越正味財産	39,382,555	

編集後記

とてもお世話になったお二人から、立て続けて十年ぶりに連絡を頂きました。単なる同姓同名へのかけ間違いは、私が福祉の道に進むきっかけを作った人。もう一方は逆に同じ福祉の道に進んだよとわざわざ挨拶の電話でした。どちらも私の師匠のような存在で、私の人生に相当な影響を与えてくれた方達。その出会いには感謝する以外にありません。出会いと別れはつきものですが、その間に再会があるのだと知りました。

見渡せば福刈りはすっかり終わり、いつの間にか吾妻小富士は雪化粧。快適な環境を目指し、白鳥達が次々に飛来しています。昨年松川に来た白鳥は、今年も羽を休めているのでしょうか？居場所を求める旅の中、また松川で再会できると疑う事無く思っています。

環境は何をするにも重要で、物事の原因はその人を取り巻く環境にある事が多いようです。しかしながら人間は、その原因を個人の能力に求めがちになる生き物だそうです。基本的な帰属のエラーと呼ばれるものですが、福祉の考えに通じるものがあります。

私たちは様々な環境の中でそれぞれの暮らしをしています。渡り鳥の様に自ら旅をして環境を変える事もありますし、美しい日本の四季の様に自然に変わりゆく事もあります。芭蕉曰く「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり」だそうです。多くの人と出会い、別れ、そして再会する。離れてみて気付く事は多く、自分が彼らとの中にいた環境がどんなに素晴らしかったかはその時には分からないものです。この会報をきっかけに自分の過去を振り返り、旅をして、環境について考えるのも感慨深いものです。

